

令和4年2月9日  
記者発表



## 新潟県に新たな「道の駅」を登録

～北陸地方整備局管内の「道の駅」は84駅に～

令和4年2月9日、北陸地方整備局管内の「道の駅」に、下記の駅が新たに登録されましたのでお知らせします。

### ・道の駅「あがの」

(国道49号、新潟県阿賀野市窪川原553番2)

- <参考> 北陸 「道の駅」登録状況（令和4年2月9日現在）  
84駅（新潟県42駅、富山県16駅、石川県26駅  
うち今回登録：新潟県1駅含む）
- 全国 「道の駅」登録状況（令和4年2月9日現在）  
1,194駅（うち今回登録：3駅含む）

※全国の「道の駅」の一覧については、以下のURLを参照ください。

<http://www.mlit.go.jp/road/Michi-no-Eki/list.html>

#### <問い合わせ先>

国土交通省 北陸地方整備局 道路部 交通対策課長 まつかわ たけひこ 松川 武彦  
電話 025-280-8880(代表:内線4511)、025-280-8883(直通)

#### <同時発表記者クラブ>

新潟県政記者クラブ 新潟県政記者クラブ 富山県政記者クラブ  
石川県政記者クラブ その他・専門紙

# 道の駅「あがの」

◆路線名：一般国道49号

◆所在地：新潟県阿賀野市窪川原 553番2  
あがの くほがわら

◆面積および施設等

- ・面積：34,210㎡
- ・施設：駐車場160台、トイレ44器、情報提供・休憩施設、観光案内所、ベビーコーナー、非常用電源、備蓄倉庫、貯水槽、公衆電話、公衆無線LAN、物販施設、飲食施設、キッズスペース、多目的広場、屋根付広場、EV充電施設
- ・整備手法：一体型

◆オープン予定：令和4年度

◆特徴

- ・市内外の交通結節点としてバイパスに隣接する立地を活かし、「集客・交流」「情報発信」「物流」「防災」の広域的な拠点施設として整備
- ・移住・定住促進のため、観光案内所に移住・定住案内窓口を設けるとともに、子育て世代に向けた憩いの場として、遊具を備える広場やキッズスペース、ベビーコーナーを整備
- ・阿賀野川による恵みの大地が育む農産物の販売加工により、地域の産業振興・活性化に寄与

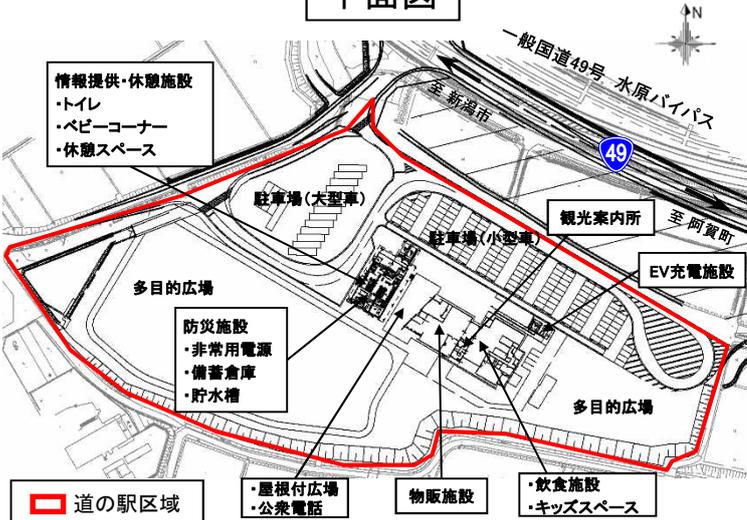
イメージパース



位置図



平面図



位置図



# 北陸「道の駅」マップ

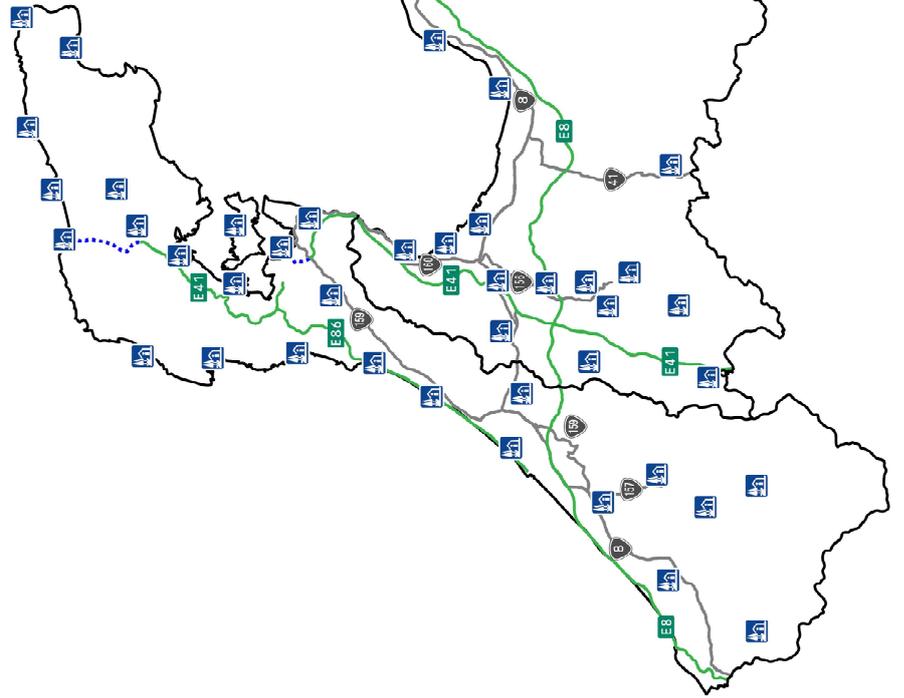
「道の駅」登録状況（令和4年2月9日現在）

北陸地方整備局管内：84駅

- ・新潟県：42駅
- ・富山県：16駅
- ・石川県：26駅



道の駅「あがの」  
(新潟県阿賀野市)



凡例

 : 登録済の「道の駅」

 : 今回新規登録の「道の駅」



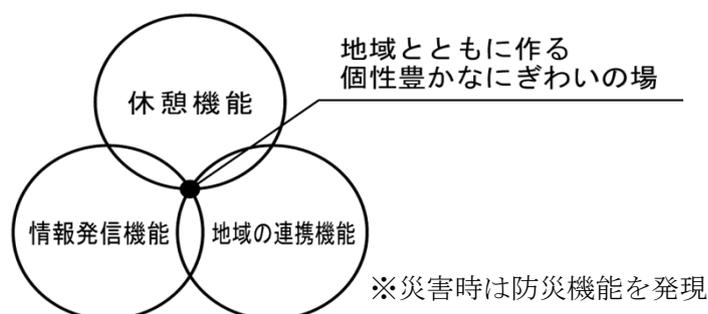
# 「道の駅」について

## 1 目的

道路利用者への安全で快適な道路交通環境の提供および地域の振興に寄与することを目的とする。

## 2 機能

「道の駅」は、道路の沿線に駐車場やトイレなどの休憩機能と、道路情報や地域情報の発信機能、また、交流を促進する地域振興機能の3つを併せ持つ施設である。



## 3 登録要件

道の駅の主な要件は、以下のとおり。

- ・無料で24時間利用できる
  - ① 十分な容量を持った駐車場
  - ② 清潔なトイレ（原則、洋式）
  - ③ 子育て応援施設（ベビーコーナー等）があること。
- ・道路及び地域に関する情報を提供する施設があること。
- ・文化教養施設、観光レクリエーション施設などの地域振興施設があること。
- ・施設及び施設間を結ぶ主要経路のバリアフリー化がされていること。

## 4 登録

申請者：市町村長等

登録証の交付：国土交通省 道路局長

## 5 その他（道の駅の整備手法）

- ①一体型：道路管理者が整備する駐車場等と、市町村等が整備する地域振興施設が一体となって「道の駅」になるもの。
- ②単独型：市町村等が単独で駐車場、トイレ、地域振興施設を整備するもの。